

1 事業名称 ……全体の事業がわかるような名称をつけてください。

〇〇県における障がい者スポーツの振興事業

2 地域の実情・課題点など ……本事業の実施が必要な理由等を簡単にご記入下さい。

スポーツセンター等の事業等を中心に、水泳競技がとて盛んであるが、指導者等の育成が不十分であり、そのために競技として成長しきれない部分がある。また、スポーツセンターに通えない距離の障がい者は、スポーツへの参加が多くなく関係団体や学校機関、各種施設等に指導員を派遣するなど、各地域でのスポーツの普及に努めることが急務である。

3 事業の目的 ……実情・課題点を踏まえた上で、期待される効果等を含め、簡単にご記入下さい。

障がい者スポーツの普及と地域間の格差を少なく事を目的に実施する。現状でも参加者が多い水泳では、指導技術の高い講師を招き教室を開くことで、指導者の育成を図るとともに更なる障がい者水泳の普及に努める事を目的にする。また、スポーツセンターに通えない障がい者の為に、指導員の派遣事業を実施し、日常でのスポーツ参加を促すことを目的とする。

4 計画している事業 ……具体的に計画している事業(教室・イベント等)をお書き下さい。

事業名	〇〇県内における障がい者の水泳教室	事業番号:	①
事業名	〇〇県内における障がい者スポーツ体験教室のための指導員派遣	事業番号:	②
事業名		事業番号:	③
事業名		事業番号:	④
事業名		事業番号:	⑤
事業名		事業番号:	⑥
事業名		事業番号:	⑦
事業名		事業番号:	⑧

## 記入例1

種類	障害者スポーツ教室の開催			
事業名	〇〇県内における障がい者の水泳教室			
日程	平成25年8月、9月、10月、11月、12月に2回ずつ、合計10日間開催			
場所	〇〇市〇〇プール			
参加者数	参加者	10名	対象	知的・身体障がい者(水泳初級者)
	スタッフ	10名	内訳	コーチ(講師)2名、指導員4名、ボランティア2名、事務局2名

事業番号: ①

実施内容 ……箇条書き

- ・障がい者の水泳教室を実施する。
- ・企画会議を実施する。(2回予定)
- ・プログラム・資料をコピーで作成する。
- ・日本障害者水泳連盟にコーチ派遣を依頼し、指導講習を実施する。(教室と同時に開催)
- ・参加者募集のためにチラシを作成する。

指導者協議会以外の連携団体 ……総合型スポーツクラブ・教育委員会・学校・地方自治体等連携を予定する他団体

日本身体障害者水泳連盟(近畿支部)・日本知的障害者水泳連盟、〇〇市障害者スポーツセンター、

特記事項 ……特に指導員の活用場面等

事業に携わる指導員を募集し、企画会議からの出席を依頼することで、教室の企画・運営から指導員主導で実施し、今後のスポーツ教室実施に生かす。専門性をもつコーチ(講師)を依頼し、競技の指導技術を学ぶとともに、障がいに合わせた指導を研究する。

種類	障害者スポーツ指導員の派遣			
事業名	〇〇県内における障がい者スポーツ体験教室のための指導員派遣			
日程	平成25年6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月に2回ずつ、合計16回開催			
場所	総合型地域スポーツクラブ・特別支援学校(学級)・障がい者施設等			
参加者数	参加者	10名	対象	知的・身体障がい者、障がい児
	スタッフ	6名	内訳	指導員4名、ボランティア2名

事業番号: ②

実施内容 ……箇条書き

- ・総合型地域スポーツクラブ・特別支援学校(学級)・障がい者施設等に出向き、障がい者スポーツの体験教室を実施する。
- ・企画会議を実施する。(2回予定)
- ・プログラム・資料をコピーで作成する。
- ・参加者募集のためにチラシを作成する。

指導者協議会以外の連携団体 ……総合型スポーツクラブ・教育委員会・学校・地方自治体等連携を予定する他団体

〇〇スポーツクラブ、特別支援学校

特記事項 ……特に指導員の活用場面等

事業に携わる指導員を募集、企画・運営を指導員主導で実施する。また、障がいのある方が日常的にスポーツを楽しむ為の導入として、体験教室を実施し、各団体・施設の指導者と交流することで、今後のスポーツ教室実施や障がい者スポーツ指導員の増加・活性化に活用する。

その他事務局運営等

- ・事業のために事務員(アルバイト)を1名依頼する。
- ・事業のためにポスターを作成する。
- ・協会内で事業の実行委員会を2回開催する。
- ・参加者にアンケートを実施する。

平成25年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」  
応募申請書 別紙2 予算内訳

記入例1  
(単位：円)

	科目	小計	積算内容				
事業番号:①	諸謝金	184,000円	講師謝金	(教室)	9,200円 × 2人 × 10日		
〇〇県内における障害者の水泳教室	諸謝金	160,000円	指導員謝金	(教室)	4,000円 × 4人 × 10日		
	諸謝金	40,000円	ボランティア謝金	(教室)	2,000円 × 2人 × 10日		
	諸謝金	16,000円	指導員謝金	(企画会議)	2,000円 × 4人 × 2回		
	旅費交通費	20,000円	講師旅費	(教室)	1,000円 × 2人 × 10回		
	旅費交通費	40,000円	指導員旅費	(教室)	1,000円 × 4人 × 10回		
	旅費交通費	20,000円	ボランティア旅費	(教室)	1,000円 × 2人 × 10回		
	旅費交通費	8,000円	事務局旅費	(教室)	1,000円 × 4人 × 2回		
	消耗品費	20,000円	浮き具購入		2,000円 × 10個		
	会議費	6,000円	会議茶代		500円 × 6人 × 2回		
	賃借料	20,000円	プール借上	(教室)	2,000円 × 10日		
	賃借料	4,000円	会議室	(企画会議)	2,000円 × 2回		
	印刷製本費	25,000円	チラシ作成		50円 × 500枚		
	保険料	100,000円	保険料		500円 × 20人 × 10回		
	雑役務費	100,000円	手話通訳費		5,000円 × 2人 × 10日		
	小計						
		763,000円					
事業番号:②	諸謝金	256,000円	指導員謝金	(派遣)	4,000円 × 4人 × 16回		
〇〇県内における障害者スポーツ体験教室のための指導員派遣	諸謝金	64,000円	ボランティア謝金	(派遣)	2,000円 × 2人 × 16回		
	諸謝金	16,000円	指導員謝金	(企画会議)	2,000円 × 4人 × 2回		
	旅費交通費	8,000円	指導員旅費	(企画会議)	1,000円 × 4人 × 2回		
	消耗品費	50,000円	競技消耗品		50,000円 × 1式		
	会議費	6,000円	会議茶代		500円 × 6人 × 2回		
	賃借料	16,000円	会場借上		1,000円 × 16回		
	賃借料	4,000円	会議室	(企画会議)	2,000円 × 2回		
	印刷製本費	25,000円	チラシ作成		50円 × 500枚		
	保険料	128,000円	保険料		500円 × 16人 × 16回		
	雑役務費	40,000円	手話通訳費		5,000円 × 2人 × 4回		
	小計						
			613,000円				
	その他事務経費	諸謝金	80,000円	実行委員会委員謝金		10,000円 × 4人 × 2回	
		旅費交通費	8,000円	実行委員会委員旅費		1,000円 × 4人 × 2回	
		消耗品費	55,000円	文具等事務消耗品		55,000円 × 1式	
会議費		4,000円	会議茶代		500円 × 4人 × 2回		
印刷製本費		80,000円	ポスター作成費		400円 × 200枚		
通信運搬費		16,000円	要綱等配布		80円 × 200通		
雑役務費		2,100円	振込手数料		210円 × 10回		
賃金		560,000円	事務局アルバイト		8,000円 × 70日		
小計							
			805,100円				
		合計	2,181,100円				

## 平成25年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」

## 応募申請書 別紙2 予算書

## 記入例 1

## 支出内訳

経費費目	支出額	使途内訳	備考
諸謝金	816,000円	816,000円	
旅 費	104,000円	104,000円	
所 費	1,261,100円	消耗品費	125,000円
		会議費	16,000円
		賃借料	44,000円
		印刷製本費	130,000円
		通信運搬費	16,000円
		雑役務費	142,100円
		賃金	560,000円
		保険料	228,000円
		備品費	0円
その他	0円		
①合 計	2,181,100円		

②総事業費(総支出額)・・・①と一致する。

2,181,100円

③自己負担金・寄付金その他の収入額  
・・・④と一致する。

181,100円

内訳	金額	内容
参加費	100,000円	水泳教室1,000円×10人×10回
参加費	80,000円	体験教室500円×10人×16回
自己負担金	1,100円	
④合計	181,100円	